



平成29年12月号
No.362

阪谷公民館
大野市伏石11-14
TEL 67-1111
FAX 67-1350

食育のふるさと さかだに



有機の星阪谷のマスコット
さがずきんちゃん

阪谷の人口	
H29.11.1現在	前月比
総人口 1,392人	△8
男性 670人	△3
女性 722人	△5
戸数 453戸	±0

ホームページ: <http://www.city.ono.fukui.jp/page/sakadani-k/index.html> メールアドレス: sakadani-k@city.fukui-ono.lg.jp
ホームページにもいろいろな情報を掲載しています。ご覧ください。また皆さんからの情報もお待ちしています。

大野市教育理念
明倫の心を重んじ 育てよう 大野人

区長会だより

平成29年度総会および11月定例区長会での主な内容を報告します。

【総会】

平成29年度の区長会事業報告、区長会会計収支決算報告、奉賛会収支決算報告を行い、全会一致で承認されました。

【11月定例区長会】

- 1 阪谷地区学校再編推進協議会(仮称)の立ち上げについて協議をし、協議会メンバーについては、12月1日の区長会役員会で決定をし、第1回目の協議会を12月中旬に開催する方向となりました。
- 2 地区新年会の今後の在り方について議論されました。第6分団が世話役の今回の新年会までは、今まで通りの内容で行い、次回以降については来賓や参加者を見直し、規模を縮小して開催することに決まりました。
- 3 阪谷地区鳥獣害対策協議会(仮称)の設立について議論しました。現在の方向性としては、「集落ごとに鳥獣害対策に関する温度差がまだあるので、阪谷地区全体としての協議会設立は難しい状況である。よって、まず、被害状況や集落規模、隣接しているなどの地理的条件等を考慮して、2~3集落が集まったモデル地区を作るところからスタートし、そこでの活動を地区全体に波及させていこう」ということになりました。
- 4 第4回さかだに雪まつりで、区長会が担う役割分担の説明を行いました。
- 5 地区別役員名簿を平成30年1月10日までに提出するよう依頼しました。
- 6 福井しあわせ元気国体が開催されることにより、来年度の阪谷地区体育大会を、例年より1週間遅らせて、平成30年10月21日(日)に開催したいと川端体協長から説明がありました。この日程で実施することについて各集落に持ち帰ってもらい、体育大会の実施については、平成30年1月21日開催の体育協会総会で決定する方向となっています。

在宅療養講座開催!

11月18日(土)午後1時から、阪谷公民館2階におきまして、受講者、スタッフ合わせて約30名の参加のもと、認知症についての在宅療養講座を実施しました。

はじめに、市担当者から認知症の説明やその対応、いざというときのサービスの活用方法等の説明があった後、山川医院の山川秀先生を交えての徘徊老人を抱えた家族の日常を描いた寸劇を行いました。寸劇の中で、認知症の母を連れて山川医院を受診するシーンでは、認知症の検査を勧めるやり取りがアドリブで展開され、認知症で病院に掛かるとこのようなやり取りがされるのかという事が実感できました。

次に、参加者が10名程度のグループに分かれて、「認知症に対する住民理解・地域での支援」というテーマで意見交換を行いました。

認知症に対する日頃の不安や近隣への手助け方法などを話し合い、これからも住み慣れた阪谷地区で安心して生活するためにはどうしたらよいかを、グループのメンバーと共に考えた有意義な時間となりました。

高齢化が進む阪谷地区において、これを機会に地域福祉がますます盛んになることを期待します。



第14回阪谷地区文化祭

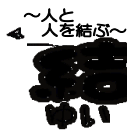
(食育のふるさと阪谷をよくする会)



11月12日(日)スターランドさかだにて、第14回阪谷地区文化祭が開催されました。会場は、地区の方々のご協力により多数の作品で華やかに彩られました。力作揃いで、来場者からは「阪谷の人達すごい!」という声が聞こえてきました。

花だんコンクール表彰式には入賞地区の代表が出席されました。

そのほか、恒例の落語会や陶芸体験が行われ、多くの参加者で賑やかな一日となりました。文化祭開催にあたり、出展や運営と様々な面からご協力いただいたみなさん、ありがとうございます。



阪谷はええとこやの〜



中尾 友香 (花房)

今回良い機会を頂きましたので、阪谷の良いところについて考えてみました。

まず、大野を一望できる眺め。これは本当に阪谷に生まれてよかったなと思う点です。春になれば、阪谷小学校の周辺の桜はとてもきれいですし、緑が深まる初夏の山並みも、生命の息吹を感じて頑張るぞとやる気にさせる景色が広がります。夏の花火大会では混雑することなく、ライトアップされた大野城を背景にしてゆったりと夏の夜空を楽しむことが出来ますし、秋になれば色づいた山々を間近で見ることが出来、冬になれば雪こそ多いものの、一面の銀世界に囲まれて静かな風景を楽しめる。こんなに四季折々の風景を楽しめるところは他にないのではと思っています。私自身、一度県外にでて生活してみたいと思い金沢市に住んだこともありますが、やはり故郷に勝るものはありませんでした。

次に、農作物のおいしさ。自分の家で採れた野菜や米はどれもおいしく、ついつい食べ過ぎてしまうほど。農家に生まれたこともあって、繁忙期にはたとえ仕事が休みであっても手伝わなければいけません。収穫を迎えた時の喜びはひとしおです。

最後に、人柄の良さ。ご近所同士で収穫した野菜や頂いたものを交換し合ったり、散歩に出れば友香ちゃん元気かの〜?なんて気さくに声をかけてくださるのは嬉しいものです。地区の行事に出れば、久しぶりに会った方々には大きくなったね〜と言われるのですが、それもそのはず、26歳になりました。

私は住む人の心が温かい阪谷が大好きです。小学校の頃から地域ぐるみで育てていただいたおかげで今の私があります。これからは皆さんに恩返しのため行事ごとにかかわっていきたく思いますので、お会いした際は気軽に声をかけください。

【世代間結づくり事業】に取り組んでいます

この事業は、子どもから高齢者までの世代間の交流を通して、さらなる地域コミュニティの強化を図る目的で平成27年度から実施され、今年度、阪谷地区では、『落合区』が取り組んでおります。 ※ 詳しい報告は次号でお知らせします。

第4回さかだに雪まつり開催に向けて

第4回さかだに雪まつりを下記のとおり開催いたします。雪まつり成功に向けて地区民の多大なご理解とご協力をお願いいたします。

日時：1日目 平成30年1月27日(土)

午前11時から午後3時まで

2日目 平成30年1月28日(日)

午前10時から午後3時まで

会場：スターランドさかだに

内容：◎イベントの部

- ・ながい雪のすべり台コーナー
- ・巨大かまくらに入ってみよう
- ・スノーシューで雪原歩き体験
- ・ふわふわ新雪の雪だるまづくりコーナー
- ・“もり”のろくちゃんスタンプラリー



◎グルメの部

- ・阪谷のこだわり野菜の大なべ振る舞い
- ・阪谷の食のお店コーナー
- ・アツアツとんちゃんコーナー



少年教室 ふるさとかるた予選会&クッキング教室

ふるさとかるたとクッキングで楽しく過ごしましょう。

◎とき 12月26日(火) 午前9時から(お昼ご飯を食べて終了)

◎会場 阪谷公民館 ◎対象 阪谷地区の小学生

※詳しくは配布チラシをみてください。



みんなでスポーツ 3B体操

講師：加藤久子さん(日本3B体操協会公認指導士)

日時：1月11日(木)から3月15日(木)

毎週木曜日 全10回 午後1時30分から1時間程度

※毎回出席できなくてもかまいません、お気軽にご参加ください。

参加費：1,000円(ただしみんスポ会員は無料)

*詳しくはチラシをご覧ください。お申し込みは公民館まで。



駐在さんからお知らせ

忙しい時期ですが、気を引き締めて

今年も1年、警察活動へのご理解、ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお祈りいたします。

さて、12月は師走と言われるように、何かと気忙しい時期となりますが、そんな時こそ、車の運転には気をつけていただきたいと思えます。

先月もお知らせしたとおり、冬の時期には歩行者と車の事故が増える傾向があります。「雪が積もれば人なんて歩かんやろ」そんな油断が大きな事故を招きます。

◎慌てる時にこそ、確実な一時停止を。

◎暗い夜道ではライトをハイビームに。

◎シートベルトは全席で装着を。

運転手の方一人一人の気遣いが、重大な交通事故を防ぎます。悲惨な交通事故を防ぐには、皆さんのご協力が不可欠です。何卒ご協力のほどよろしくお祈りいたします。

12月の行事予定

3日(日) さくらんぼ愛育会クリスマス会 A10:00

4日(月) 市老連ソフトバレーボール大会

5日(火) 女性のつどい実行委員会 P7:00

8日(金) 福寿会忘年会(パークホテル九頭竜)

ふわわ女性の会幹部役員会 P7:00

12日(火) 子ども教室クリスマス会 P4:00

15日(金) ふわわ女性の会役員会 P7:00

食育のふるさと阪谷をよくする会役員会 P7:00

19日(火) 会計監査 P6:00、定例区長会 P7:00

21日(木) お正月のフラワーアレンジ教室 P7:00

26日(火) 少年教室ふるさとかるた予選会&クッキング A9:00

28日(木) 仕事納め



スターランドさかだにフラワー愛好会が奨励賞を受賞！！

「全国花のまちづくりはびねす花壇コンクールにスターランドさかだにフラワー愛好会が奨励賞に決まりました」11月10日、県農林水産部から電話があり、後日、賞状と副賞が送られてきました。

三年前、素晴らしい景観と岩に惹かれて小さく始めました。今年は植える場所が増えました。フラワーメイトの人達と「ここはこういう風に。原色は映えるね」植えつけ、草取りを手伝っていただきました。ありがとうございました。来年は国体です。手伝って下さる方をお願いいたします。

黒田 ちづ子(堂嶋)



お正月のフラワーアレンジ教室

日時：12月21日(木) 午後7時～

受講料：1,500円(材料費を含む)

講師：フラワーショップしまだ 島田 敏さん

持ち物：花切用のはさみ(持っている方)

定員：15名(先着順) 〆切：12月15日(金)

申込は阪谷公民館まで・・・参加ご希望の方は、お早めに！！



～～味噌作り受付しています～～

(12月～3月までの土・日・祝日以外の日)

阪谷公民館に申し込んでください。



さくらんぼ保育園



12月5日・19日(火)

あそびにおいでよ!!

待ってまへず

国旗を掲げましょう

12月23日(土) 天皇誕生日

今上天皇の誕生を祝う日。

こんないい老後が待っていたなんて ③

岩本 喜代英(松丸)

家の上の砂利道を、ザクッザクッザクッと軍靴の足音を響かせて10名ほどの兵隊さんが神社にやって来た。小銃を肩に、歳は40前後で「在郷軍人会」とかの腕章を付けていた。そこでは、ただ休憩をして戻っていった。よく見かける光景だった。

日清、日露、とその後も戦時に明け暮れた日本。学校も尋常高等小学校、国民学校へと国是(皇国の道に則って初等普通教育を施し、国民の基礎的錬成を行なう)に従って名称もかわっていった。教育は「あなたの人生の為」ではなく「皇国の為」で、戦時中は子どもの心までゆがめられていった。すべては「お国のため」であり、個人の自由などは一切自覚さえもしなかった。軍歌が流行った。

♪勝ってくるぞと勇ましく 誓って国を出たからは 手柄たてずに死なうようか――

♪海ゆかば 苔むす屍(かばね) 山ゆかば 草むす屍 大君(天皇)の～へにこそ――

わたしたち幼い子どもにも、大人になったら戦地で、お国のために戦い、死んでゆくのが当たり前、と心身ともに教えこまれた。

20歳になると「徴兵検査」があり、「赤紙」・動員命令書がくれば「出征」、否応なく戦地へ引っ張られた。中国・満州・南方の島々で戦った若者は、軍歌のように遺骨となって故郷へ帰っていった。

そういう時代をいま考えてみると、戦争のない現在の子どもたちは幸せだ。しかし、いちがいにそうは言えないかも知れない。競争の激しいプレッシャーのかかる時代でもあるから。だが、体験的にいうなら、なんの計画も持てなかったあの時代と比べ、いまは夢が持てる。少年期の皆さんには、希望の夢を実現して生きてほしい。

こんなことが自由に言える終活に感謝しながら――。